



<http://www.stsk.net>

セイブ・ザ・下北沢の活動を伝える

かわらばん

隔週発行予定

015

2006.09.09

キャンドルライト ♥ デモコトトレーション

9月23日(土)、下北沢にゆかりのあるアーティストによる音楽、ポエトリー・リーディング、ライブペインティング、舞踏など、下北沢が培ってきた文化の力と、街によせる人々の思いを集める、静かな光の夕を開催します。会場となる世田谷教会は、幅26メートルの道路によって潰されてしまう、まさにその場所です。

日時： 9月23日土曜日(祝) 17:00 ~ 21:00 頃

場所： 下北沢・世田谷教会(スズナリ裏)

主催： セイブ・ザ・下北沢 (www.stsk.net)

協力団体： 下北沢商業者協議会 (www.shimokita-sk.org)

お問い合わせ： info@stsk.net / 03-3466-8062

出演者(9月9日現在)

曾我部恵一、もりばやしみほ、おおたか静流、佳村萌、原みどり、他多数

多くの人々に愛されている下北沢。生活と文化そして歴史が息づく街として、都市計画や街づくりの「ユートピア」としても注目を集めてきました。ところが今、この街では再開発が計画されており、それによって引き起こされる様々な問題が心配されています。

このイベントは、下北沢の路地から路地をキャンドルライトで静かに照らし、下北沢の魅力をみんなで再確認しようというもの。路地の文化や、人の繋がりの大切さに触れるきっかけになればと願っています。秋の夕べの90分間、この街をつなぐ光の輪の中に、あなたも加わってみませんか？

拝啓、下北沢より⑬



私のシモキタ図鑑



下北沢を見守り続けてきたルルドのマリア様。54号線はこの聖域さえ踏みじろうとしています。23日、マリア様に祈りのキャンドルを捧げましょう。

まもれシモキタ! 行政訴訟が始まります

いま、下北沢再開発問題を司法に問う!

9月7日、50名を超える下北沢周辺の住民等は国と東京都に都市計画や道路の事業認可差し止めを求める訴訟を東京地裁に起こしました。

訴状によると原告は下北沢の多様性を「歩いて楽しめる街、路地的界限性、新しい文化を絶えず発信する場所、歴史によって育まれてきた街並み、独特の魅力をもつ商業地と住宅地が融合した街」などと定義づけた上で、「行政の愚行によって、多様かつ重要な価値を有する街が破壊されていくのを座視することはできない」と語り、「下北沢の存在と特徴を十分に知ることによって、本件都市計画道路によって破壊されようとしているものが何なのか、損なわれる健康で文化的な都市生活、良好な生活環境がどのようなものなのかが明らかになるはずである」と結んでいます。

また、本件で主張されている違法性は以下の10項目です。

1. 下北沢の成り立ちの観点から（計画の決定から実施に至るまでの時間の経過）
2. 21世紀における都市の健全な発展の観点から
3. 都市計画の総合性の観点から（当初計画されていた緑道の消失）
4. 自動車の社会的費用の観点から
5. 地域道路網がすでに整備された地域に新設道路は不要であること



東京地裁司法記者クラブでの記者会見

6. 街の分断によるコミュニティの破壊
7. 線的破壊から面的破壊へ（高層誘導型の再開発の問題）
8. 住民参加の手続きの欠如
9. 環境アセスメントをおこなっていないこと
10. 道路の構造に関する違法性（幅・線形・サークルの形状について）

これらの疑義が審議される中で、行政が都市計画をおこなうときに、本来求められるべき姿が明らかにされることに期待しましょう。

現在、原告は20代から70代まで、住民をはじめ、商店主、ミュージシャン、学者、学生などシモキタらしい多彩さをみせています。今後も原告を増やしながらか、より活気のある裁判にしたいと語るの原告代表の原田さん。原告への参加お問い合わせは、「まもれシモキタ! 行政訴訟の会」（コモン法律事務所内）まで。

(TEL: 03-5452-2015)

トピックス

ヴィム・ヴェンダースさんから下北沢へのメッセージ

「パリ、テキサス」や「ベルリン・天使の詩」で知られる映画監督のヴィム・ヴェンダースさんより応援メッセージを頂きました。

「私は東京をとて愛しており、もう数え切れないほど訪れていますが、「下北沢」という街を知ってから、東京という都市の生命力の核心に、はじめてふれたように感じます。

個性豊かで活力にあふれ、とても親しみのもてるこの街を壊そうとするのは、許せないことですし、恐ろしい間違いです!

私は下北沢が今の姿のまま残ることを心から強く願います。」

ヴィム・ヴェンダース

(※日本語訳はセイブ・ザ・下北沢)

こちらが直筆メッセージ!

